



日本共産党 県議会議員



“県民の声で県政を動かす” 斉藤信

いのち・くらしを守る政治をもっと前へ

達増拓也知事の メッセージ

東日本大震災発災以来、地域に根差し全国に広がる組織の力をフルに生かし、被災現場に寄り添いながら、緊急対応から復旧・復興へのご尽力いただいていること、あらためてお礼申し上げます。

達増県政の下での岩手の復興に対しても、深いご理解と力強いご協力、そして建設的なご提案を頂いており、「復興与党」と呼ぶにふさわしい、復興に真摯に向かう姿勢に対し、感銘を受けると共に、篤く感謝いたします。

(8月11日の演説会へのメッセージより)

前回、2議席になって

被災3県で
岩手だけ

- 被災者の**医療費・介護利用料免除**を今年12月まで継続
- 被災者の**住宅再建**に県と市町村で**100万円**の独自補助
- **子どもの医療費**窓口無料化を実現(来年8月実施)
入院は小学校卒業まで拡充
- **被災県立病院**を再建・整備させ**医師・看護師の増員**計画を決定
- **業者の声**を生かした「**中小企業振興条例**」を制定



次はこれを実現

一関、奥州とあわせて3議席にのばして

復興

被災者の医療費・介護利用料免除
来年以降も継続を

子育て

**子どもの医療費は
中学校卒業まで無料に**

県が中学校卒業まで助成して、市が高校卒業まで上乗せを。

若者

**雇用は“正社員”が
当たり前の社会を**

県内雇用の9割は中小企業。業者支援で安定した雇用を。



高齢者

「年金削られ、負担は増えるばかり…」
国保税・介護保険料の軽減を

国保税引き下げへ、国庫負担を増やすよう国に求めます。